

平成 25 年 1 月 30 日

各 位

会 社 名 株式会社 精工技研
代表者名 代表取締役社長 上野昌利
(コード番号 6834)
問合せ先 管理部副部長 斎藤祐司
(TEL. 047 - 388 - 6401)

台湾のコンタクトレンズメーカー、精能光學股份有限公司への出資のお知らせ

当社は、台湾有数の企業グループ「能率集団」傘下の應華精密科技股份有限公司(中華民国)(以下、「應華精密」)及び能率壹創業投資股份有限公司(中華民国)(以下、「能率壹創投」)の 2 社と共同で、コンタクトレンズメーカーである精能光學股份有限公司(中華民国)(以下、「精能光學」)に出資いたしました。当社は、精密金型技術を活用し、コンタクトレンズをはじめとする成形事業への展開を目指してまいります。

出資の目的

世界におけるコンタクトレンズ市場は、中国をはじめ、アジアの新興国や東欧を中心に年々拡大しています。ディスポーサブル(使い捨て)レンズの普及に加え、新しい製品群であるカラーコンタクトレンズやバイフォーカル(二重焦点(遠近両用))レンズ等、用途に応じて製品の種類も増加しており、将来にわたって市場は拡大が継続と見られています。

今回当社が出資した精能光學は、豊富なコンタクトレンズ生産実績があり、台湾において「iLens」ブランドとして販売を行っています。その品質、消費者使用の満足度など、市場からも一定の支持を獲得しています。

当社は、日本におけるコンタクトレンズ市場のマーケティングを行うと共に、日本のコンタクトレンズメーカーからの OEM 受注を目指します。併せて、精能光學に対する技術面、品質面の改善や生産性向上、コンタクトレンズ周辺商品の開拓を行います。

当社は、この出資によるコンタクトレンズビジネスとの関わりを皮切りに、コアテクノロジーである金型技術や精密研磨、精密加工技術を生かし、バイオ・医療関連等の市場に向けて成形品を供給するビジネスへの展開を目指しています。

精能光學について

精能光學は、2007 年創業のディスポーサブル(使い捨て)コンタクトレンズ専門メーカーです。現在の資本金は 2 億 NTD。「キャストモールド方式」によるディスポーサブルコンタクトレンズの高い製造技術を有しており、台湾における医療器材優良製造証明(GMP : Good Manufacturing Practice)のほか、欧州の CE マークや ISO13485 を取得しています。

今回の出資により、精能光學の持株比率は、当社:35%、能率集団:35%、その他:30%となります。出資をとおして当社と應華精密が精能光學の事業経営に参画することにより、双方が互いに協力し合い、精能光學の光学技術及び生産効率の更なる向上を図ってまいります。

應華精密について

應華精密は、台湾有数の企業グループ「能率集団」傘下の企業であり、金属筐体、外観部品、機構部品等の専業メーカーです。應華精密及びその子会社は、中国、香港、台湾を包括するグレーターチャイナ地区に6ヶ所の生産拠点を有しています。現在、デジタルカメラ筐体においては世界最大のメーカーであり、数多くの国際ブランドメーカーを顧客に持っています。

能率壹創投について

「能率集団」のベンチャー投資会社として2011年に台湾に設立。主に日本と台湾の企業の連携投資を通じ、双方の発展を促すことを目的としています。

出資先及び出資の概要

出資先の名称	精能光學股份有限公司
所在地	中華民國新北市新莊区五權三路14号3階
代表者	胡湘麒
業務内容	各種レンズの開発、製造、販売
資本金	200,000,000NTD
社員数	92名
株式の取得日	2013年1月14日
取得した株式数	7,000,000株

今後の業績に与える影響

今回の出資に伴う業績への影響は軽微であり、平成24年11月9日に公表した当社の平成25年3月期の連結業績予想に変更はありません。

以 上